

令和元年度

第 1 回 相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会議事録

日 時 令和元年7月18日(木)

令和元年度 第1回 相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会議事録

1. 日時 令和元年7月18日(木) 10時00分～11時00分
2. 場所 赤穂市役所6階大会議室
3. 出席者

〔委員〕

相生市

谷口 芳紀	相生市長
楠田 道雄	相生市議会議長
土井 本子	相生市議会副議長
中野 有彦	相生市議会民生建設常任委員長
角石 茂美	相生市議会民生建設常任副委員長
齊藤 誠	相生市建設農林部長

赤穂市

牟禮 正稔	赤穂市長
釣 昭彦	赤穂市議会議長
土遠 孝昌	赤穂市議会副議長
山田 昌弘	赤穂市議会建設水道委員長
前川 弘文	赤穂市議会幹線道路・河川整備特別委員長
古津 和也	赤穂市建設経済部長

〔顧問〕

山口 壯	衆議院議員(代理出席：秘書 三木 祥平)
------	----------------------

〔事務局〕

赤穂市

潤口 彰利	赤穂市都市整備課長
有吉 央	赤穂市都市整備課都市施設担当課長兼公園街路係長
長尾 一史	赤穂市都市整備課計画係長
中井 陽兵	赤穂市都市整備課計画係

相生市

寺田 大輔	相生市都市整備課長
宮崎 晃	相生市都市整備課都市計画係長
福永 大悟	相生市都市整備課都市計画係

4. 審議事項  
第1号議案 平成30年度活動報告について  
第2号議案 平成30年度収支決算について  
第3号議案 令和元年度事業計画(案)について  
第4号議案 令和元年度収支予算(案)について

5. 協議事項  
協議第1号 国道250号・高取峠トンネルの事業化及び  
県道竜泉那波線の整備促進に係る要望について

6. その他
7. 副会長あいさつ
8. 閉会

事務局	(開会)
会長	(会長あいさつ)
事務局	<p>続きまして、相生市、赤穂市の各委員の皆様のご紹介をさせていただきます。名簿順でご紹介いたしますので、ご了承願います。</p> <p>(委員紹介)</p> <p>(顧問紹介)</p> <p>(事務局紹介)</p> <p>それでは、本日、ご多忙の中ご出席頂いております顧問の先生からご挨拶をいただきたいと存じます。</p>
顧問	(顧問挨拶)
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、この後の進行につきましては会長にお願いしたいと思えます。</p>
会長	<p>それでは私が議長を務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願い致します。まず、会議の公開についてですが、本協議会は、相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会規約第9条により原則公開となっており、本日の傍聴希望者は2名、一様、一様です。</p> <p>まず、本協議会を公開としてよろしいでしょうか。また、傍聴される方には、委員と同じ会議資料を配布させていただきますが、会議終了後、資料の持ち帰りも承認していただけますでしょうか。</p> <p><b>【異議なし】</b></p> <p>それから写真撮影の申出がございますので、承認していただけますでしょうか。</p> <p><b>【異議なし】</b></p> <p>異議が無いようですので、本協議会は公開とし、資料の持ち帰りも承認させていただきます。それでは傍聴者に入場していただきます。</p> <p><b>【傍聴者入場】</b></p> <p><b>【写真撮影】</b></p>

事務局	<p>傍聴される方につきましては、注意事項を十分ご理解いただきまして、傍聴していただくようお願いします。</p> <p>次に、議事録署名委員の指名についてであります。相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会の会議等の公開要領第5条第2項におきまして会長が指名するとなっておりますので、本日の議事録署名委員として、「一委員」と「一委員」にお願いします。</p> <p>それでは、次第4.審議事項についてであります。第1号議案 平成30年度活動報告について及び第2号議案 平成30年度収支決算につきまして、互いに関連がありますので、一括議題とさせていただきます。第1号議案及び第2号議案について、事務局より説明をお願いします。</p> <p>第1号議案 第2号議案についてご説明させていただきます。議案書は2ページをお願いします。第1号議案 平成30年度相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会活動報告についてであります。</p> <p>平成30年度相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会活動について、次のとおり実施したので、その承認を求めるものであります。</p> <p>昨年度の活動内容につきましては、議案書3ページをお願いします。</p> <p>まず、平成30年7月23日に開催の第1回協議会において、平成29年度活動報告、収支決算について、また、平成30年度事業計画、収支予算について協議し承認をいただきました。また、国道250号高取峠トンネルの事業化及び県道竜泉那波線の整備促進に係る要望について協議いたしました。</p> <p>次に、平成30年10月26日に要望活動として兵庫県庁及び西播磨県民局にて、「国道250号・高取峠トンネルの事業化」と「県道竜泉那波線の早期事業完了」についての要望を行いました。</p> <p>要望に対して兵庫県からは、まず、高取峠トンネルの事業化につきましては、交通需要の変化や周辺地域の進展を見極めつつ中長期的な課題として取り組んでいくとの回答でありました。次に、県道竜泉那波線の早期事業完了につきましては、用地取得に向けて収用手続きを進めており、本格的な工事着手にかかれるよう取り組んでいるとの回答でありました。</p> <p>次に、平成31年2月15日に「道でつながる地域の未来」と題しまして、兵庫県立大学の宇高教授にご講演をいただきました。講演会の参加者は87名でした。</p> <p>続いて、議案書4ページをお願いします。第2号議案 平成30年度相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会収支決算についてであります。</p> <p>平成30年度相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会収支決算について、承認を求めるものであります。</p> <p>まず、収入の部から説明させていただきます。</p> <p>科目、負担金につきましては、相生市、赤穂市からの負担金として決算額 180,000円、雑入につきましては、預金利息として決算額 1円、繰越金につきましては、前年度繰越金として決算額 63,404円、以上、収入決算額合計 243,405円であります。</p> <p>続いて、支出の部であります。</p>
-----	---

<p>会長</p>	<p>科目、事業費につきましては、講演会開催経費等で決算額 180,470 円、会議費につきましては、会議賄で決算額 2,700 円、事務費につきましては、執行ございませんでした。以上、支出決算額合計 183,170 円であります。</p> <p>収入決算額 243,405 円に対しまして、支出決算額 183,170 円で、差額 60,235 円につきましては、次年度に繰越いたします。</p> <p>第 1 号議案、第 2 号議案についての説明は以上であります。</p> <p>ありがとうございました。関連がございますので、収支決算につきまして監査報告をお願いしたいと思います。監事よりお願いいたします。</p>
<p>監事</p>	<p>監査報告をいたします。議案書の 5 ページをお願いします。平成 30 年度相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会の収支決算について、帳簿書類等を照合精査したところ、収支ともに適正に処理されておりますこと、ここに報告させていただきます。監事 相生市建設農林部長 齊藤誠、監事 赤穂市建設経済部部長 古津和也。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。第 1 号議案及び第 2 号議案につきましての説明は終わりました。今の議案につきまして何かご意見、ご質問等ありますでしょうか。</p> <p><b>【意見、質問なし】</b></p> <p>無いようですので、第 1 号議案 平成 30 年度活動報告について及び第 2 号議案 平成 30 年度収支決算につきまして、原案の通り承認するということに賛成の方は挙手をお願いします。</p> <p><b>【委員挙手】</b></p> <p>ありがとうございます。全員賛成であります。よって、第 1 号議案、第 2 号議案につきましては、原案の通り承認いたしました。</p> <p>続きまして、第 3 号議案 令和元年度事業計画（案）について及び第 4 号議案 令和元年度収支予算（案）につきまして、互いに関連がありますので、一括議題とさせていただきます。第 3 号議案及び第 4 号議案について、事務局より説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>第 3 号議案、第 4 号議案についてご説明いたします。議案書の 6 ページをお願いします。</p> <p>第 3 号議案 令和元年度相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会事業計画（案）についてご説明いたします。令和元年度事業計画は表に記載のとおりであります。</p> <p>まず、本日開催の第 1 回協議会において、今年度事業計画及び収支予算についてご審議いただきます。また、国道 250 号高取峠トンネルの事業化及び県道竜泉那波線の整備促進に係る要望内容について、このあと御協議いただきます。</p>

	<p>次に、本年 10 月頃に国道 250 号高取峠トンネルの事業化と県道竜泉那波線の整備促進について要望活動を行う予定であります。</p> <p>続いて、議案書 7 ページをお願いします。第 4 号議案、令和元年度相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会収支予算（案）についてご説明いたします。</p> <p>まず、収入の部についてであります。令和元年度予算額のみ説明させていただきます。科目、負担金につきましては、相生市、赤穂市からの負担金で、180,000 円、次に、雑入につきましては、預金利息等で、765 円、次に、繰越金につきましては、前年度繰越金で、60,235 円、以上で、収入予算額合計 241,000 円であります。続いて支出の部についてであります。科目、事業費につきましては、啓発物作成費ほかで 221,000 円、次に、会議費につきましては、会議賄ほかで、10,000 円、次に、事務費につきましては、通信運搬費ほかで、10,000 円、以上で、支出予算額合計 241,000 円であります。第 3 号議案、第 4 号議案についての説明は以上であります。</p>
会長	<p>事務局の説明は終わりました。ただいまの説明につきまして何かご質問、ご意見等がありますでしょうか。</p>
委員	<p>雑入の件ですが、なぜ 765 円も上げているのですか。</p>
事務局	<p>雑入といたしまして預金利息等で 1 円、2 円程度ですが、合計額の端数整理のためこの金額にしており、合計が 241,000 円ということで切りが良い数字ということでさせていただいております。</p>
委員	<p>平成 30 年度もそうですが、そういった金額を上げなくてはいけないのですか。</p>
事務局	<p>先ほども言いました、端数整理の関係で 241,000 円という 1000 円単位で調整した結果、この金額を予算としてあげさせていただいております。</p>
委員	<p>次年度よく考えて計上して予算をあげていただきたいと思います。よろしくをお願いします。</p>
会長	<p>ありがとうございます。一委員からもお話がありましたが、雑収入は今は低金利でほとんど入らないので、そのあたりを配慮して計上していただくようお願いしたいと思います。</p> <p>他にご意見やご質問ございませんでしょうか。</p>
委員	<p>事業費の件ですが、啓発物ということでポスターだと思いますが、今までのポスターと同じものですか。また、印刷枚数について何枚くらいの予定ですか。</p>

事務局	<p>基本的には増刷で考えております。印刷部数に関してはA1、A2各100部程度を予定しております。</p>
委員	<p>ほとんどが室内用だと思いますが、屋外使用のポスターを作り、より市民の方に見えるように貼り出すことは考えていますか。</p>
事務局	<p>予算としては先ほど申し上げた通りですが、屋外用のものをどういった所に掲示するかも踏まえて検討させていただこうと考えています。</p>
委員	<p>平成30年度は講演会がありました。令和元年度は講演会もしくは勉強会といったことを計画では考えておられますか。</p>
事務局	<p>勉強会や講演会はこれまで2年に1回程度で進めてきました。本年度については今のところは具体的な計画はありません。今後の検討とさせていただきます。と思っています。</p>
会長	<p>他にご意見、ご質問等ございませんでしょうか。</p>
	<p><b>【意見、質問なし】</b></p> <p>それでは無いようでございますので第3号議案 令和元年度事業計画及び第4号議案 令和元年度収支予算について原案のとおり可決することに賛成の方は挙手をお願いします。</p> <p><b>【委員挙手】</b></p> <p>挙手、全員でございます。よって、第3号議案及び第4号議案につきましては、原案のとおり可決いたしました。</p> <p>続いて、次第の5.協議事項についてであります。協議第1号 国道250号・高取峠トンネルの事業化及び県道竜泉那波線の整備促進に係る要望書について事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>協議第1号についてご説明いたします。議案書は8ページをお願いします。号協議第1号 国道250号・高取峠トンネルの事業化及び県道竜泉那波線の整備促進に係る要望書についてご説明いたします。</p> <p>本議案は、相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会の設置目的である国道250号高取峠トンネルの事業化及び県道竜泉那波線の整備促進を図るため、事業主体である兵庫県に対して、要望活動を行いたいものであります。</p> <p>まず、要望先としましては、兵庫県内の建設関係事業を所管しております県土整備部長、また、西播磨地域の県事業を担当しております西播磨県民局長へも併せて要望を行うことを考えております。</p> <p>要望日につきましては、令和元年10月頃を予定しており、詳細については、今後調整してまいります。</p>



次に、議案書 9 ページをお願いします。要望書（案）について、読み上げさせていただきます。

赤穂市と相生市を繋ぐ幹線道路である国道 250 号は、臨海部の工業地帯を結び、物流・産業を支える産業道路であり、地域住民の生活道路でもある。また、兵庫県地域防災計画では緊急輸送道路に位置付けられ、西播磨地域唯一の災害拠点病院「赤穂市民病院」に連絡する防災上も重要な道路である。

しかしながら、両市境にある高取峠区間は、過去 5 カ年で 208 件もの交通事故が多発し、見通しの悪い急カーブが連続する大変危険な峠道となっている。ひとたび重大事故が発生すれば、長時間に渡り通行止めとなり、物流・交流に支障を来している。また、相生方面からは年間約 400 件もの救急搬送があり、高取峠のアクセス向上は、救命救急等医療ネットワーク上、解決されなければならない重要な課題となっている。

高取峠のトンネル化は、これらの問題解決に有効であるとともに、地域への移動時間が短縮される等、利便性の向上が図られ、企業・商業施設の進出、さらには観光客の増加等、経済の活性化につながるものと期待されている。

人口減少社会の中で、播磨圏域の両市が共に手を携えて地方創生を進めるには「経済の活性化」、「地方の魅力向上」、「安全安心なまちづくり」に取り組んでいく必要があり、国道 250 号高取峠のトンネル事業化が是非とも欠かせないことから格段のご配慮をお願いしたい。

続いて、10 ページをお願いします。

また、相生市を取り巻く広域的な幹線道路は、山陽自動車道をはじめ、国道 2 号や県道姫路上郡線といった東西方向が主であり、南北方向は極めて弱い状態である。

特に中心市街地の道路網は、国道 2 号から赤穂方面へ抜ける南北交通が 1 路線に集中しており、それに伴う交通渋滞や交通事故の増加、騒音・排気ガスなど公害発生等の問題が生じている。このような状況の中、国道 2 号と国道 250 号を結ぶ南北交通軸として重要な路線であり、また、両市からの播磨科学公園都市へのアクセス道路として、県道竜泉那波線が事業着手され、平成 14 年末には第 1 期工事区間が供用開始されている。

平成 28 年度には第 2 期工事区間の都市計画道路の変更が行われ、土地収用に向けた手続きが進められているところである。

引き続き、両市民が待望する播磨科学公園都市へのアクセス道路として竜泉那波線全線の早期完成について、強く要望する。

要望事項は、国道 250 号・高取峠トンネルの事業化について、西播磨地域社会整備基盤プログラムへの位置づけを、そして県道竜泉那波線は早期事業完了を要望するものとなっています。

なお、要望書は、本協議会の会長である牟禮赤穂市長と、副会長の谷口相生市長の連名により提出することとし、要望会には、両首長と赤穂市議会議長、相生市議会議長の 4 名でお願いしたいと考えております。

以上で協議第 1 号の説明を終わります。

会長	<p>ありがとうございました。事務局の説明は終わりました。ただいまの要望書（案）につきましては、各委員の皆さんからご意見をお聞きし、内容を十分精査したうえで本協議会からの要望とさせていただきたいと思えます。つきましては、皆様方からのご意見等がございましたらお願いをしたいと思います。</p>
委員	<p>この要望書の中の「過去5年間の208件の交通事故が多発」とありますが、この裏付けとしてこの208件の人身、物損それぞれの件数を把握されていれば教えていただきたいと思えます。それと「長期間に渡り通行止め」とありますが、通行止めの件数についても教えていただきたいと思えます。</p>
事務局	<p>1点目の208件の人身と物損の事故件数の内訳についてですが、平成26年～平成30年の過去5年間で相生市、赤穂市を合わせて人身事故が38件、物損事故が170件の計208件となっております。</p> <p>2点目の「長期間の通行止め」についてですが、平成18年に1件、平成23年に1件、平成30年に2件です。それぞれ事故により片側若しくは両側の通行止めが発生しております。</p>
委員	<p>事故件数208件のうち相生市と赤穂市ではどちらの方が多いいのですか。</p>
事務局	<p>208件の相生市と赤穂市の内訳は、赤穂市については人身、物損それぞれ23件、121件の計144件となっております。相生市では人身、物損それぞれ15件、49件の計64件でございます。</p>
委員	<p>国道でありながら歩道が無いということを強調すべきではないかと感じますので、来年度の要望書には是非入れてもらいたいと思えます。</p>
事務局	<p>歩行者及び自転車の交通の円滑化という観点で検討していきたいと考えております。</p>
委員	<p>経済の活性化に繋がるものと期待されているとありますが、要望するにあたり具体的にこういった面において経済の活性化に繋がると言えるものがあるのかどうかお伺いしたいです。</p>
事務局	<p>経済の活性化についてですが、トンネルの協議会という点で商工会議所との連携も深めております。そちらとの意見交換会の中では、企業の方からも高取峠の交通、急カーブや急こう配が企業活動の1つの課題であると聞いており、トンネル化により交通が円滑化すれば活性化につながるのと考えております。</p>
委員	<p>相生市と赤穂市での事故件数が倍に近いほど違いますが、大きな要因としてはどのような事が考えられていますか。また、相生側と赤穂側ではカーブの数がそれぞれいくつありますか。</p>

事務局	<p>赤穂市、相生市それぞれのカーブの数ですが、高取峠の現道を通られるとカーブナンバーが明記されております。それでいきますと、赤穂市で13か所、相生市は7か所でございます。赤穂市のほうが相生市より事故がなぜ多いかという分析は、坂越橋の開通前まではかなり渋滞があり、そういった面で赤穂市の方が事故が多いというのと、先ほどのカーブ数が赤穂市のほうが多いからと考えておりますが、詳細については断定できるものが無い状況であります。</p>
会長	<p>相生市側、赤穂市側のそれぞれの延長はどれくらいありますか。</p>
事務局	<p>概数になりますが、赤穂市側は約2.1km、相生市側は約1.9kmでございます。</p>
委員	<p>昨年度も要望をされていますが、要望書の文面について県からもう少し裏付けを出してくださいといった意見は無かったのですか。</p>
事務局	<p>文面に対しての裏付けというのは特にございませんでした。</p>
委員	<p>第1回の定例会の答弁において赤穂市は3つの概略ルートを設定、費用対効果の検証を相生市と協議をしながら進めるとありましたが、概略ルートの設定や、費用対効果を検証する時期というのは要望の時には進んでいないのですか。</p>
事務局	<p>ルートの検討を踏まえた費用対効果の検証ということで、今年度赤穂市の方で検討する予定であります。要望会までにそちらの検討が出来るかどうかは分かりませんが、出来るだけ早めに進めていきたいと思っております。</p>
会長	<p>他にご質問、ご意見等ございませんか。</p> <p>【意見、質問なし】</p> <p>ご意見が出尽くしたようですので、内容につきましてはこのまま県へ要望を行いたいと思っております。</p> <p>本日、予定している議事につきましては全て終了しました。その他の事項で何か皆様の方でございませんか。</p> <p>【意見、質問なし】</p> <p>特に無いようですので、これをもちまして相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会を終了させていただきたいと思っております。</p> <p>閉会にあたりまして、副会長よりご挨拶をお願いしたいと思います。</p> <p>(副会長あいさつ)</p>
副会長	

	それではこれもちまして閉会とさせていただきます。本日はありがとうございました。
--	---